

1. 開設大学	エリザベト音楽大学		開講場所 (キャンパス・施設)		幟町キャンパス	
2. 科目名	西洋器楽史 I					
	学問分野	番 号	15	名 称	人文科学系 芸術	
3. 担当教員	佐々木 悠 音楽学部 専任講師					
4. 開講学期	後期					
5. 開講期間 (曜日) 開講時間	平成 28 年 10 月 1 日 (土) ~ 平成 29 年 1 月 21 日 (土) 8 時 50 分 ~ 10 時 45 分					
個別開講日	1 回目 10/1	2 回目 10/8	3 回目 10/15	4 回目 10/29	5 回目 11/5	6 回目 11/12
	7 回目 11/19	8 回目 11/26	9 回目 12/10	10 回目 12/17	11 回目 1/7	12 回目 1/14
	試験日					
6. 募集定員	10 人 (総授業定員 90 人)					
7. 科目内容・ 授業計画	本授業では、西洋音楽史の一部を形成する「器楽作品」(独奏曲、オーケストラ作品など)について、実際の作品を考察しながら、その全体像を探る。対象とする時代は、古代から 19 世紀前半である。教科書としては、以下の書籍を使用する。授業開始までに、各自購入すること。 ・田村和紀夫 『交響曲入門』 (講談社選書メチエ : 2011、1500 円程度、一般書店などで購入可) ① 西洋音楽史における器楽史とは何か ② 古典派 1 — ベートーヴェン ③ 古典派 2 — モーツァルト ④ 古典派 3 — ハイドン ⑤ 古典派 4 — ベートーヴェンやモーツァルトの師匠たち ⑥ バロックと古典派の端境期 — バッハの陰に隠れた人々たち ⑦ バロック 1 — ドイツ : バッハ 1 ⑧ バロック 2 — ドイツ : バッハ 2 ⑨ バロック 3 — バッハ以外のドイツの人々たち ⑩ バロック 3 — フランスの人々たち ⑪ バロック 4 — イタリアの人々たち ⑫ まとめ 評価 (毎回の小テストの積み重ねで評価する)					
8. 受講料	無料					
9. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) 教科書代					
10. 学習記録	交付する					交付しない
11. 科目等履修生	受け入れる					受け入れない
	単 位 数	2 単位				
	受入学年	高校 2 年生以上 (二次募集場合 1 年生)				
	試験・評価	定期および中間試験 100% 秀 (100-90) 優 (89-80) 良 (79-70) 可 (69-60) 不可 (59-0)				
	特記事項					
12. 開講条件※1 あり・ない	① 最少開講人数 (3 人)					
	② 不開講通知日 (7 月 15 日 (金) 以前の開講科目は 3 月末まで / 7 月 16 日 (土) 以降の開講科目は 6 月末まで)					
13. その他特記事項	受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献など特記すべきこと ・ある程度楽譜を読めることがのぞましい。 ・授業評価に当たっては、論述形式による小テストを毎回行う予定である。課題などについては授業初回に説明する。 ・教室は 506 号室の予定。					
14. 開設大学への 交通手段	http://www.enica.jp/ から開設大学のホームページにジャンプして確認してください。					

※1 申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。